

(一) 號四百五千一第) 關新日每盤當 大正二十年八月八日 第3種便郵物類可認

可認物便郵種三第 (號四百五千一第) 聞新日每磐常 (日謄本) 一四二月一年四和昭 (四)

刊夕日三十二月一

嚴寒の御用意品  
毛糸マント  
ラシャオーバー  
洋服各種  
モヘヤマント  
帽子  
白毛襟卷子  
チヨツキ  
種々入荷致しました  
から御用命を

# 高久病院

外科  
専光線  
上田外科醫院  
入院應需  
平町南町  
電話一二九番

クローム側白金代用側		な優 る秀
十八金側 金質保證		最新型腕巻時計
十型十石入上アンクル	7・50錢	12・50圓
九型石入上アンクル	11・00圓	18・50錢
全15十石入上アンクル	9・50錢	15・00圓
全15石入上アンクル	13・40圓	12・00圓
八型15石入上アンクル	15・00圓	15・00圓
全15石入上アンクル		
前店商屋釜目丁五 用御省道鐵		
店計時堂光金		
(番六三七話電)		

## 防火標語や作文を

△……平警察署の試み

来る廿八九日に防火宣傳

愈々石城名物の空ツ風が吹

き捲くる舊歳末となつたの

で火災防止を督勵する必要

が多くなつた爲め平警察署

にては来る廿八九の兩日管

内に

一齊に 防火宣傳を

實行する計畫であるが就中

小學兒童の火防思想の涵起

向上を圖り更に兒童を介し

て各家庭に鼓吹するのが最

善の策であるとなし左記

方法に 依つて學童

の火防に關する圖畫、作文

標語等を懸賞募集する事に

なつた

一、應募集は小學校在學

生徒たる事、但し應募集

年は御見込に一年以上(二

年以上)又は三年以上に

の申込み卒業期までには

百名乃至百五十名の申込み

ある見込みで聯絡小學校長

と協議打合せ中だが今年か

ら特に少年の個性に十分の

注意を拂つて選考するので

實際紹介するのは五六十名

服店から四名東京市小川鐵

工場から三名の少年職業紹

介を申込み卒業期までには

百名乃至百五十名の申込み

ある見込みで聯絡小學校長

と協議打合せ中だが今年か

ら特に少年の個性に十分の

注意を拂つて選考するので

實際紹介するのは五六十名

の申込み卒業期までには

百名乃至百五十名の申込み

ある見込みで聯絡小學校長

と協議打合せ中だが今年か

ら特に少年の個性に十分の

注意を拂つて選考するので

實際紹介するのは五六十名

の申込み卒業期までには

百名乃至百五十名の申込み

ある見込みで聯絡小學校長

と協議打合せ中だが今年か

ら特に少年の個性に十分の

注意を拂つて選考するので

實際紹介するのは五六十名

の申込み卒業期までには

百名乃至百五十名の申込み

ある見込みで聯絡小學校長

續することになり二十二日  
株主並に預金者および關係  
者に通牒を發した右につい  
て草野取締役は語る

『本行の整理については  
大分魯様に御迷惑をかけ  
てゐるので全力を擧げて  
いたのであります』

魚類の通る道を

新たに發見した

水産試験場が海底調査

會を催し義士事蹟講演會を  
開くと

玉川村の  
信用組合振興会

村長の意見書

石城郡玉川村には從來信用  
購買組合の設けあつたが逐  
年不振に陥りこの儘放任し  
ておけば破滅の悲運を見る

に至ると云ふので此程監督  
權の發動により適當の方策  
を講じて貰ひたいと本縣知  
事宛玉川村長永井億彌氏か  
ら陳情書を提出した

意見書

玉川信用購買組合は本村  
に取り最も適切緊要なる  
本村の發展に密切なる關

花を開き種は帶赤黒色の小  
果であります、この生葉を  
火にあぶ採り腫物に貼  
りますと膿を吸ひ出す効驗  
があるのです

◇にはやなぎ(扁蓄)原野  
や路傍などに生へる植物で  
葉は石竹に似て色は濃緑色  
を呈し春夏の頃に小さい花を  
開くこの葉や茎を採つて陰

乾となし煎じて服みますと  
霍亂に効驗があるのです

◇ごちばにんじん(十參)  
山野に自然に生へる一年生  
草で高さは三尺ばかりのもの  
です、葉は掌状複葉で莖

は竹に似てゐるので竹節人

係を有す從つて村民一般  
に之が整理をいたし居り  
ましたが昨年中に於て大  
體整理も出來たので無理  
を押せば出來のわけでも  
ありませんが今一ヶ月の  
間で陥り今や殆んど有名無  
名の状態にあり此懶放任  
は望み難きに至らべし之  
の發動により適當なる方  
策を授けこの農村必順の  
機關をして更生改善の途  
を講せしむる様被下度  
産業組合の設立を見る事  
は最も憂慮に堪えざる次  
は免れざるべく而して一端  
破滅すれば本村には再び  
猶豫を頂いて完全の整理  
をなしたいと思つて續休  
いたしたのであります』

之が整理をいたし居り  
ましたが昨年中に於て大  
體整理も出來たので無理  
を押せば出來のわけでも  
ありませんが今一ヶ月の  
間で陥り今や殆んど有名無  
名の状態にあり此懶放任  
は望み難きに至らべし之  
の發動により適當なる方  
策を授けこの農村必順の  
機關をして更生改善の途  
を講せしむる様被下度  
産業組合の設立を見る事  
は最も憂慮に堪えざる次  
は免れざるべく而して一端  
破滅すれば本村には再び  
猶豫を頂いて完全の整理  
をなしたいと思つて續休  
いたしたのであります』

之が整理をいたし居り  
ましたが昨年中に於て大  
體整理も出來たので無理  
を押せば出來のわけでも  
ありませんが今一ヶ月の  
間で陥り今や殆んど有名無  
名の状態にあり此懶放任  
は望み難きに至らべし之  
の發動により適當なる方  
策を授けこの農村必順の  
機關をして更生改善の途  
を講せしむる様被下度  
産業組合の設立を見る事  
は最も憂慮に堪えざる次  
は免れざるべく而して一端  
破滅すれば本村には再び  
猶豫を頂いて完全の整理  
をなしたいと思つて續休  
いたしたのであります』

之が整理をいたし居り  
ましたが昨年中に於て大  
體整理も出來たので無理  
を押せば出來のわけでも  
ありませんが今一ヶ月の  
間で陥り今や殆んど有名無  
名の状態にあり此懶放任  
は望み難きに至らべし之  
の發動により適當なる方  
策を授けこの農村必順の  
機關をして更生改善の途  
を講せしむる様被下度  
産業組合の設立を見る事  
は最も憂慮に堪えざる次  
は免れざるべく而して一端  
破滅すれば本村には再び  
猶豫を頂いて完全の整理  
をなしたいと思つて續休  
いたしたのであります』

之が整理をいたし居り  
ましたが昨年中に於て大  
體整理も出來たので無理  
を押せば出來のわけでも  
ありませんが今一ヶ月の  
間で陥り今や殆んど有名無  
名の状態にあり此懶放任  
は望み難きに至らべし之  
の發動により適當なる方  
策を授けこの農村必順の  
機關をして更生改善の途  
を講せしむる様被下度  
産業組合の設立を見る事  
は最も憂慮に堪えざる次  
は免れざるべく而して一端  
破滅すれば本村には再び  
猶豫を頂いて完全の整理  
をなしたいと思つて續休  
いたしたのであります』

之が整理をいたし居り  
ましたが昨年中に於て大  
體整理も出來たので無理  
を押せば出來のわけでも  
ありませんが今一ヶ月の  
間で陥り今や殆んど有名無  
名の状態にあり此懶放任  
は望み難きに至らべし之  
の發動により適當なる方  
策を授けこの農村必順の  
機關をして更生改善の途  
を講せしむる様被下度  
産業組合の設立を見る事  
は最も憂慮に堪えざる次  
は免れざるべく而して一端  
破滅すれば本村には再び  
猶豫を頂いて完全の整理  
をなしたいと思つて續休  
いたしたのであります』

之が整理をいたし居り  
ましたが昨年中に於て大  
體整理も出來たので無理  
を押せば出來のわけでも  
ありませんが今一ヶ月の  
間で陥り今や殆んど有名無  
名の状態にあり此懶放任  
は望み難きに至らべし之  
の發動により適當なる方  
策を授けこの農村必順の  
機關をして更生改善の途  
を講せしむる様被下度  
産業組合の設立を見る事  
は最も憂慮に堪えざる次  
は免れざるべく而して一端  
破滅すれば本村には再び  
猶豫を頂いて完全の整理  
をなしたいと思つて續休  
いたしたのであります』

之が整理をいたし居り  
ましたが昨年中に於て大  
體整理も出來たので無理  
を押せば出來のわけでも  
ありませんが今一ヶ月の  
間で陥り今や殆んど有名無  
名の状態にあり此懶放任  
は望み難きに至らべし之  
の發動により適當なる方  
策を授けこの農村必順の  
機關をして更生改善の途  
を講せしむる様被下度  
産業組合の設立を見る事  
は最も憂慮に堪えざる次  
は免れざるべく而して一端  
破滅すれば本村には再び  
猶豫を頂いて完全の整理  
をなしたいと思つて續休  
いたしたのであります』

之が整理をいたし居り  
ましたが昨年中に於て大  
體整理も出來たので無理  
を押せば出來のわけでも  
ありませんが今一ヶ月の  
間で陥り今や殆んど有名無  
名の状態にあり此懶放任  
は望み難きに至らべし之  
の發動により適當なる方  
策を授けこの農村必順の  
機關をして更生改善の途  
を講せしむる様被下度  
産業組合の設立を見る事  
は最も憂慮に堪えざる次  
は免れざるべく而して一端  
破滅すれば本村には再び  
猶豫を頂いて完全の整理  
をなしたいと思つて續休  
いたしたのであります』

之が整理をいたし居り  
ましたが昨年中に於て大  
體整理も出來たので無理  
を押せば出來のわけでも  
ありませんが今一ヶ月の  
間で陥り今や殆んど有名無  
名の状態にあり此懶放任  
は望み難きに至らべし之  
の發動により適當なる方  
策を授けこの農村必順の  
機關をして更生改善の途  
を講せしむる様被下度  
産業組合の設立を見る事  
は最も憂慮に堪えざる次  
は免れざるべく而して一端  
破滅すれば本村には再び  
猶豫を頂いて完全の整理  
をなしたいと思つて續休  
いたしたのであります』

之が整理をいたし居り  
ましたが昨年中に於て大  
體整理も出來たので無理  
を押せば出來のわけでも  
ありませんが今一ヶ月の  
間で陥り今や殆んど有名無  
名の状態にあり此懶放任  
は望み難きに至らべし之  
の發動により適當なる方  
策を授けこの農村必順の  
機關をして更生改善の途  
を講せしむる様被下度  
産業組合の設立を見る事  
は最も憂慮に堪えざる次  
は免れざるべく而して一端  
破滅すれば本村には再び  
猶豫を頂いて完全の整理  
をなしたいと思つて續休  
いたしたのであります』

之が整理をいたし居り  
ましたが昨年中に於て大  
體整理も出來たので無理  
を押せば出來のわけでも  
ありませんが今一ヶ月の  
間で陥り今や殆んど有名無